

名称等	沼津市立沼津高等学校・中等部カラマズー・ホームステイ 研修参加生徒が頼重沼津市長を表敬訪問します。
実施日時	平成30年9月7日(金曜日) 午後4時30分から
場所	市役所4階 特別応接室
担当	教育委員会 沼津市立沼津高等学校 直通 055-921-0805

1 内容

平成30年度 沼津市立沼津高等学校・中等部カラマズー・ホームステイ研修に参加した生徒が、研修の成果を報告するため、頼重沼津市長を表敬訪問します。

2 研修について

沼津市立沼津高等学校では、国際理解教育の一環として、2年ごとに沼津市の姉妹都市「カラマズー市」へ生徒を派遣してホームステイ研修を実施しています。現地でカラマズー市民との様々な交流や体験をすることで、英会話力の向上とともに文化、習慣の違いなどを学び、国際感覚豊かなグローバル人材の育成を図ります。

3 研修参加者

○生徒9名(中等部生2名、高校生7名)

- ・中等部2年生：小川 夏芽、稲葉 快
- ・高校1年生：山下 真歩
- ・高校2年生：升谷 弥英、清水 逸人、鷲巣 楓華、鈴木 南緒、
- ・高校3年生：青島 花、浦松 芽衣

○引率教諭2名

- ・高校教諭 田中 一弘、渡邊 結子

4 期間

平成30年7月19日(木)～7月30日(月) 12日間

5 研修先

アメリカ合衆国ミシガン州 カラマズー市

6 特徴

生徒は、英会話練習や日本文化を紹介するレポート作成、自己紹介用のアルバム作りなど事前研修を積んで参加しました。今回は送別会でパフォーマンスをしてほしいという要望を受け、ソーラン節を練習していきました。現地では、各家庭に2名ずつホームステイさせていただきながら、ホストファミリーやカラマズー交流協会の方々と交流を深めました。

地元のケーブルテレビのインタビューも受け、そこでは高校3年生の2名が英語で質問に答えたほか、全員でソーラン節の披露や中等部1名による篠笛演奏を披露し、この様子は地元のケーブルで放映されました。事後研修として、現地での様子をパワーポイントにまとめ、校内等で発表する準備をしています。